

住宅の気密性能試験結果（1）

依頼者	会社名又は氏名		電話	
	住所			

測定対象建物の概要										
建物の名称										
所在地										
竣工年月日		2025年7月								
構造及び工法		在来木造工法								
建築基準法上の延べ床面積	地階床面積	0.00	m ²							
	1階床面積		m ²							
	2階床面積		m ²							
	3階床面積	0.00	m ²							
	(A) 延べ床面積		m ²(A)						
開口部の仕様		窓	引き違い窓	○	はり出し窓	○	外開き窓	○	片引き窓	－
		玄関戸	外開き戸	○	内開き戸	－	片引き戸	－	引き違い戸	－
		その他(構成と開閉方式)								
主な部位の気密層の仕様		屋根	防湿フィルム	○(気密テープ使用)	透湿防水シート	○(気密テープ不使用)				
		天井	合板・PB等の面材	○(気密テープ不使用)	ボード状断熱材	－				
		外壁	吹付けウレタン	－	木材、コンクリート等	－				
		床	その他							
		基礎断熱	土台と基礎の取り合い	－	その他					
		設備廻り	ユニットバス	○(基礎断熱部で気密)	設備配管	○(コーキングで気密)				
建物概要図		別紙添付図面の通り								
通気量を測定した位置		添付平面図に示す								

測定時の建物条件				
	部位	方法	確認	特記事項(左欄以外の処理方法)
1	建物外皮にあるドア・窓	ロック(施錠)	○	
2	天井・床下改め口	普通に閉めた状態	なし	
3	郵便受け	普通に閉めた状態	なし	
4	車庫に通じるドア	普通に閉めた状態	なし	
5	基礎と床の両方を断熱している地下へ通じるドア	普通に閉めた状態	なし	
6	換気レジスター	目張り	○	
7	台所レンジファン	目張り	○	
8	換気扇・天井扇	目張り	○	
9	FF式以外の煙突の穴	目張り	なし	
10	屋外へ通じる排水管	封水または管口を目張り	○	
11	集中換気システムの給排気ダクトの屋外側出入口	目張り	なし	
12	建物外皮の外側にある開口部	普通に開けた状態	なし	

実質延べ床面積の算出				
(A)	建築基準法上の床面積	112.61	m ²	
除外する床面積(B)	測定対象外にした部分(空間)の名称	無し		気密性能から除く外皮の室外側とした部分(車庫、地下室等)
	延床面積(A)から除外する床面積	0.00	m ²	
	天井ふところの相当床面積	0.00	m ²	天井ふところ容積/2.6m
加算する床面積(C)	吹抜けの相当床面積	0.00	m ²	上階の床高さを延長し天井下面から2.1m以上の部分の面積
	不規則な吹抜けの相当床面積	0.00	m ²	高い天井でFL+2.6m以上部分の容積/2.6m
	小屋裏の相当床面積	0.00	m ²	室内に通じる小屋裏容積/2.6m
	基礎内の相当床面積	18.80	m ²	基礎断熱の床下容積/2.6m
	その他の相当床面積	0.00	m ²	出窓等の容積/2.6m
測定対象とした建物の実質延べ床面積 S1		131.41	m ²	S1=(A)－(B)+(C)
建物の外皮内の気積 Vt		341.66	m ³	50Pa時の漏気回数を求めるときに記入のこと
気積から求めた建物の実質延べ床面積 S2		131.41	m ²	S2=Vt/2.6
計算に用いる建物の実質延べ床面積 S		131.41	m ²	S1とS2の大きい方の値

住宅の気密性能試験結果（2）

測定者・測定方法・測定装置					
事業所		事業所登録番号		1980	①
所在地		電話			
測定者		登録番号		07883-26	②
測定方法	(財)建築SDGs推進センター「JIS改正対応 住宅の気密性能試験方法」(2023年4月) JIS A 2201 送風機による住宅等の気密性能試験方法による。 流量及び圧力の測定は、あらかじめ校正した測定装置を使用し、減圧法にて行う。				
測定装置	住宅気密測定装置 アメニティエアロテスタ 型式KNS-5000C 株式会社コーナン				
試験日時	2025年6月24日	9:58	~	11:45	天 候
測定時の環境	室内温度	23	℃	風 速	
	外気温度	30	℃	風向(主風向)	
	気圧	982	hPa	風速測定位置	
データ測定回	1回	2回	3回	全測定点の平均	
測定点	差圧ΔP 風量Q	差圧ΔP 風量Q	差圧ΔP 風量Q		
各圧力差ΔP (Pa)における通気量Q(m³/h)	1 50.0 92	49.2 104	48.9 93		
	2 63.7 116	61.5 116	61.7 111		
	3 70.9 120	72.1 135	70.9 123		
	4 82.7 136	83.7 146	82.3 136		
	5 92.8 146	92.0 157	90.1 149		
隙間特性値 n (1≦n≦2)	[-]	1.36	1.49	1.32	1.39
回帰式の決定係数R² (R²≧0.98)		0.9856	0.9888	0.9980	0.9414
データの信頼性					
通気率 α [m³/h・Pa ^{1/n}]	5.3	7.5	4.9	5.8	
Q _{9.8} : 圧力差9.8Pa時の通気量 [m³/h]	28.3	34.8	27.6	30.1	
係数 b : 外気温で決まる空気密度ρの係数	0.677	0.677	0.677	0.677	
総相当隙間面積 αA : αA=Q _{9.8} ×b [cm²]	19.10	23.60	18.70	20.40	
実質延べ床面積 S [m²]	131.41	131.41	131.41	131.41	③
相当隙間面積 C : C=αA/S [cm²/m²]	0.1 (0.145)	0.2 (0.180)	0.1 (0.142)	0.2 (0.155)	
カッコ内は四捨五入前の参考値					
50Pa時の漏気回数 ACH [回/h]	0.3	0.3	0.3	0.3	
ΔP=50Pa時の通気量 [m³/h]	94	104	95	97	
1回	2回	3回	全測定点の平均		
風量[m³/h]	風量[m³/h]	風量[m³/h]	風量[m³/h]		
差圧[Pa]	差圧[Pa]	差圧[Pa]	差圧[Pa]		
測定結果添付欄					

POINT

- ① 事業所登録番号
- ② 測定者登録番号
- ③ 相当隙間面積

住宅の気密性能試験結果（3）

複数回測定した際は下記に記録を残すことができる。

データ測定回		1回		2回		3回		4回	
測定点		差圧△P	風量Q	差圧△P	風量Q	差圧△P	風量Q	差圧△P	風量Q
各圧力差△P (Pa)における通気量Q(m ³ /h)	1	50.8	99	50.2	91	50.0	92	49.2	104
	2	64.2	112	62.4	98	63.7	116	61.5	116
	3	73.7	126	73.7	115	70.9	120	72.1	135
	4	81.1	124	81.6	122	82.7	136	83.7	146
	5	92.9	144	92.6	141	92.8	146	92.0	157
隙間特性値 n (1≦n≦2) [-]		1.69		1.40		1.36		1.49	
回帰式の決定係数R ² (R ² ≧0.98)		0.9556		0.9589		0.9856		0.9888	
通気率 α [m ³ /h・Pa ^{1/n}]		9.6		5.3		5.3		7.5	
Q _{9.8} : 圧力差9.8Pa時の通気量 [m ³ /h]		37.1		27.2		28.3		34.8	
係数 b : 外気温で決まる空気密度ρの係数		0.677		0.677		0.677		0.677	
総相当隙間面積 αA : αA=Q _{9.8} ×b [cm ²]		25.10		18.50		19.10		23.60	
相当隙間面積 C : C=αA/S [cm ² /m ²]		0.2 (0.191)		0.1 (0.141)		0.1 (0.145)		0.2 (0.180)	
測定メモ		n値、規定範囲		n値、規定範囲					

データ測定回		5回		6回		7回		8回	
測定点		差圧△P	風量Q	差圧△P	風量Q	差圧△P	風量Q	差圧△P	風量Q
各圧力差△P (Pa)における通気量Q(m ³ /h)	1	48.9	93						
	2	61.7	111						
	3	70.9	123						
	4	82.3	136						
	5	90.1	149						
隙間特性値 n (1≦n≦2) [-]		1.32							
回帰式の決定係数R ² (R ² ≧0.98)		0.9980							
通気率 α [m ³ /h・Pa ^{1/n}]		4.9							
Q _{9.8} : 圧力差9.8Pa時の通気量 [m ³ /h]		27.6							
係数 b : 外気温で決まる空気密度ρの係数		0.677							
総相当隙間面積 αA : αA=Q _{9.8} ×b [cm ²]		18.70							
相当隙間面積 C : C=αA/S [cm ² /m ²]		0.1 (0.142)							
測定メモ									

データ測定回		9回		10回		11回		12回	
測定点		差圧△P	風量Q	差圧△P	風量Q	差圧△P	風量Q	差圧△P	風量Q
各圧力差△P (Pa)における通気量Q(m ³ /h)	1								
	2								
	3								
	4								
	5								
隙間特性値 n (1≦n≦2) [-]									
回帰式の決定係数R ² (R ² ≧0.98)									
通気率 α [m ³ /h・Pa ^{1/n}]									
Q _{9.8} : 圧力差9.8Pa時の通気量 [m ³ /h]									
係数 b : 外気温で決まる空気密度ρの係数									
総相当隙間面積 αA : αA=Q _{9.8} ×b [cm ²]									
相当隙間面積 C : C=αA/S [cm ² /m ²]									
測定メモ									